

団体概要書

(その1)

団体名	特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団		団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) ゆあさ ちぎり 湯浅 契			
主たる事務所の 所在地	大阪市都島区片町 2-4-14 TAKUTO ビル 7F			
設立年月	平成18年 6月	構成員数	215	
事業年度	4月 1日 から 3月 31日			
団体の活動 目的	<p>この法人は、あらゆる人々に対して芸術文化の振興に関する事業を行い、国民文化の普及、発展、向上に寄与することを目的とする。 この法人は、上記の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。</p> <p>①まちづくりの推進を図る活動 ②学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 ③国際協力の活動 ④子どもの健全育成を図る活動 ⑤前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動</p> <p>この法人は、上記の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) 特定非営利活動に係る事業 ①一般市民の音楽・オペラ等の広範な芸術鑑賞のための公演・展示に関する事業 ②広範囲な地域での音楽をはじめとする芸術活動及び音楽の教育に関する事業 ③芸術文化に関する調査研究・資料刊行に関する事業 ④その他目的を達成するために必要な事業</p> <p>(2) その他の事業 ①興行業 ②物品販売業</p>			
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 1 音楽			
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関西歌劇団によるオペラ公演及び演奏会の開催 ・ 関西歌劇団オペラ歌手育成のためのオペラ研修所の開講 ・ 一般市民を対象としたオペラ教室の開講 ・ クラシック音楽およびバレエの月刊専門紙「関西音楽新聞」の刊行 			
これまでの主 な活動実績	<p>※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。</p> <p>【関西歌劇団 オペラ公演】 令和6年1月14日 北九州ソレイユホール 2023グランドオペラフェスティバル in Japan 関西歌劇団公演 『ドリアーナ・ルガール』 令和6年1月28日 呉信川金庫ホール 2023グランドオペラフェスティバル in Japan 関西歌劇団公演 『ドリアーナ・ルガール』 令和6年3月23日 あましんアルカイックホール・オクト 関西歌劇団 新進歌手による 名作オペラハイライト 偽の女教師 令和6年5月23日 兵庫県立芸術文化センター小ホール 関西歌劇団 スプリングオペラ あまんじゃくとうりこひめ・おこんじょうり 令和6年9月21日・22日 吹田市文化会館 メイシアター 第ホール 関西歌劇団 第104回定期公演「カッレリア・ルシヤーナ」・「道化師」</p> <p>【関西歌劇団 演奏会】 令和6年1月18日 兵庫県立芸術文化センター小ホール 関西歌劇団 歌曲の夕べ 令和6年8月2日 心斎橋バルコ SPACE14 関西歌劇団 サマーコンサート 男と女の熱い夏 令和6年8月26日 吹田市文化会館 メイシアター小ホール 関西歌劇団 新進歌手によるソロコンサート 令和6年11月17日 住友精日いずみホール 関西歌劇団創立75周年記念 ガラ・コンサート</p>			
ホームページ	有 (URL	http://www.kansai-opera.co) /	無
機関紙	有 (機関紙名	関西音楽新聞 (Classic Note)) /	無

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎
 11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

寄附者へのPR等

(その2)

<p>貴団体における現在の課題</p>	<p>オペラやその他公演にも費用高騰の影響が徐々に始まってまいりました。オペラ研修所に入団の男性歌手が年々減少してきており、男性歌手の獲得が必要となっております。</p> <p>当団としましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次代を担う芸術性の高い人材の確保育成。 ・興業としての商品価値の向上。 ・活動継続と団体維持のための安定した財政基盤の構築。 <p>などが重点的な課題となっております。</p>
<p>貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>関西芸術振興会・関西歌劇団は創立より75年が過ぎ、創立者朝比奈隆氏をはじめとする先人達が築いて来たオペラの舞台を大切にしながらも、新たな公演様式への挑戦や企画を行っております。総合芸術と呼ばれるオペラの舞台で、出演者の息遣いを感じられる「生の声」で演奏を味わって頂き、皆様に感動をお伝えできるように活動しております。また、これからの音楽界が更に発展していく為にも、次世代の才能あふれる若手団員の育成に力を注ぎ、新進歌手達への発表の場を設けることで、公演等の経験を積める様に取り組みます。</p> <p>賛助会員・ファンクラブ会員の新規加入及び継続による、財産基盤の安定化にも注力してまいります。</p> <p>合わせて市民参加型の企画公演や、低価格のコンサート、無料のイベントを開催し、一般市民の方への還元とオペラ並びにクラシック音楽の発展に一層注力して行く所存です。</p>
<p>市民等寄附者に対するPR</p>	<p>私たちは関西歌劇団と関西音楽新聞での活動をとおして、「感動」という贅沢を追求しています。総合芸術といわれるオペラは、人間が本来持つ声による芸術的表現をもって、観客の皆様と感動を共有するものであります。心に響く生の声とパフォーマンスにて、皆様に何かしら感じていただき、前進する勇氣や希望を与える事が出来ればと考えております。加えて年に数回無料コンサートを開催し、市民の皆様にもオペラを楽しんでいただいております。</p> <p>当団のオペラ研修所ではこれからの歌手の育成を行っております。オペラ教室、合唱クラスでは、受講生の皆様と共に「声」を出し、日々の生活の中で「心の豊かさ」を共有出来ればと活動を続けております。</p> <p>残念なことに、クラシックと言われるジャンルは一般的に馴染みが薄く、我々の活動も時に厳しいものがあります。大阪の芸術文化発展の為にも、市民の方々に今まで以上の感動をお届けする為にも、皆様の温かいご支援を賜りたくここにお願い申し上げます。</p>